

人口減少に立ち向かうための4つの施策群

人口の増加
(負のスパイラルの克服)

若者の定着・増加

出生率の向上

人口減少の
負のスパイラル

経済規模の縮小
若者の県外流出

過疎化・高齢化の
同時進行

特に

中山間地域の衰退

少子化
の加速

さらなる
人口減少の危機!

A

地産外商により
雇用を創出する

[これまでの成果]

雇用保険被保険者数
H20:178千人→H30:197千人
(+19千人)

1人当たり県民所得
H20→H27 +15.5% [全国+7.6%]

B

若者の県外流出の防止
県外からの移住者の増加

[これまでの成果]

社会増減 | H16~20:▲3,396人/年
H21~25:▲1,625人/年
H26~30:▲1,974人/年
移住者数 | H23:120組 (241人)
→H30:934組 (1,325人)

D

希望をかなえる
「結婚」「妊娠・出産」「子育て」

[これまでの成果]

合計特殊出生率
H20:1.36→H30:1.48

C

特に、出生率が高い傾向にある
中山間地域の若者の増加

[これまでの成果]

集落活動センターの開設数
R元.5月現在:29市町村52カ所